

04

普段の農作業をありのままに体験させることで、
農の本質を伝える

ごとう農園

申込窓口 有限会社マルベリー 磯谷郡蘭越町字湯里224-19(ニセコ・サヒナキャンプ場内)
電話:0136-58-3388 URL <http://sahina-mulberry.com/mulberry/>

代表 後藤 進さん
住所 虻田郡真狩村字川崎278
URL <http://www7b.biglobe.ne.jp/~gotofarm/>
連絡先 電話:0136-45-3256



真狩でじゃがいもをもっと知ってね。

後藤 進さん

羊蹄山ろくの4代続く農園で、減農薬によるじゃがいもや、てんさい、かぼちゃなどを栽培。
10年ほど前から修学旅行やグループでの農業体験受入れを開始した。

- 受入可能人数 10~40名(メニューによって変わります)
- 受入時期 5月上旬~9月中旬
- 所要時間 約2時間
- 体験料 メニューによって変わります(お問い合わせください)

体験内容

- 畑作(じゃがいも)…播種、移植、草取り、収穫、出荷
- 野菜(かぼちゃ、とうもろこし、えだまめ)…播種、移植、収穫
- その他…薪割り、山林でのフットパス、農園の食材を使った料理、ファームイン

提供している食育の分野

- 食を楽しむ
- 食べ物の大切さを知り、自然の恵みに感謝する
- 食べ物の作られる過程などを理解する
- 食を通して環境について考える



* 農業体験モデル例 *

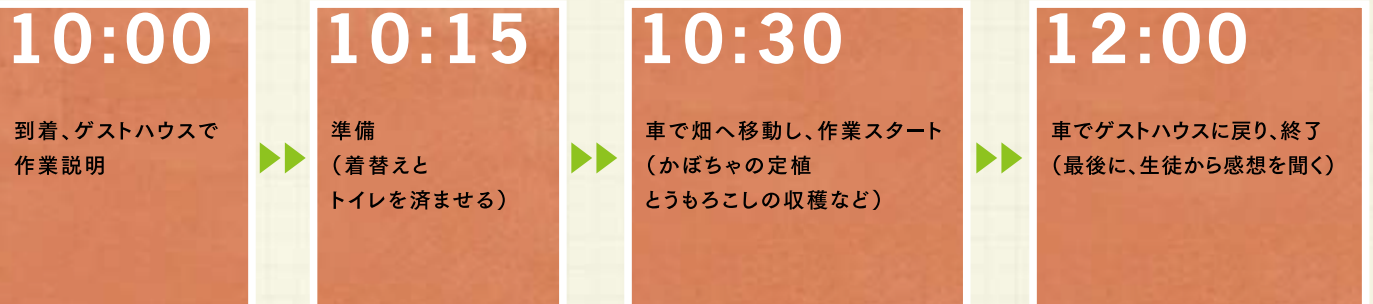
高校2年生

- 実施日 2011年6月9日(木)
- 体験参加者 生徒15名
- 受入れ者 農園スタッフ2名
- 所要時間 10:00~12:00

事前に行うこと

- 生徒総数、引率者人数、旅行全体の行程表、班割り、アレルギー等について(有)マルベリーと打ち合わせる

実施内容



活動の特徴 1

農業の本質に触れる、基本的作業の体験

作物の苗を植え、収穫し、畑をきれいにするなどの作業は、地味で簡単なことに思えます。農業はこうした基本的作業の積み重ねであることを知ってほしいと、後藤進さんは考えています。その根底には、羊蹄山ろく周辺地域の農業、なかでもじゃがいも栽培は地域の特性に合わせた畑作りが行われてきたこと、環境や消費者にとってより安全・安心な新品種が育てられていることを伝えたいという思いがあります。

言葉で説明しきれない部分は手書きのチラシを配布するなど、子どもたちに興味をもってもらいやすい工夫をし、形だけに終わらない体験になるよう心がけています。

体験前に、
作業について
説明が行われる



主に中学生が行う、かぼちゃの定植体験

活動の特徴 2

山林とともにあった農業を知る

ごとう農園は、敷地内に90ヘクタールという広大な山林を有しています。山林は水のたまりやすいこの土地の表土を押さえ、さらに防風林となって畑を守る役目があります。またかつて多くの農業者は山の木々を手入れしながら燃料を確保していました。

農園では現在も山の薪を利用しています。ここは山林と畑の密接な関係が残された貴重な場所といえます。山林には後藤さんが整備した道があり、散策コースも距離によって4つ作られています。体験メニューにもよりますが、フットパスを楽しみながら農業と環境について学ぶことも可能です。



雑草を取り、畑をきれいにするのも重要な仕事

配布された
チラシを
見ながら
ちょっと休憩



なっとく！
食育！

札幌市内の中学校教員から

野菜を育む大地の香りに包まれながらの農作業。実際の生産の場は生徒たちにとっても驚きが大きかったようです。普段スーパーに並んでいるものとは全く違った「生きている野菜」との出会いが生徒たちの心の奥にしっかりと刻み込まれたと思います。同時に生産者の方々とのふれあいは、普段口に入っている食べ物人がによって作られているという感覚を養ってくれたと強く感じました。



看板の前で記念撮影。「疲れたけど楽しかった！」

受入れ側が用意するもの

作物の種や苗、農業用具など

体験者が用意するもの(服装・持ち物など)

作業しやすい服装(ジャージなど)、雨具、防寒具、タオル

※長靴、軍手等は(有)マルベリーで用意(作業着のレンタルもあり)

point!

手書きのチラシで 農業への興味を引き出す

限られた時間の中で農園や農業のことを知ってもらうために、農作業の1年間と農園の概要について手書きのチラシを作り配布しています。イラストや文字はすべて奥様の早苗さんによるもの。体験が終わってからも見返すことができ、農業への興味を引き出されます。



生徒の感想から

- 人生初の農業体験。農家の人は朝早くからの作業で大変だと思いますが、新鮮な野菜を食べられるのは幸せだと感じました。ポテトサラダととうもろこしは本当においしかった。
- かぼちゃの収穫は思ったより辛くて腰が痛かった。体験したいと思っていた新割りは、ずっとやっていたかったです。
- 都会では経験できないことができ、良い思い出になりました。